

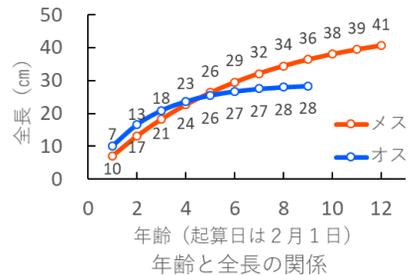
# アカガレイ

## 1 生態

・茨城県以北、日本海、オホーツク海に分布し、常磐海域では主に水深100～600mに生息します。季節的な深浅移動を行い、1～3月には水深100～200mの海域で多く漁獲されます。産卵期に沿岸への冷水波及が強い年は、100m以浅への移動、分布が強まります。

・メスは5歳で36%、6歳で67%、8歳以上でほとんどの個体が成熟します。オスは満2歳から成熟します。産卵期は2～4月です。

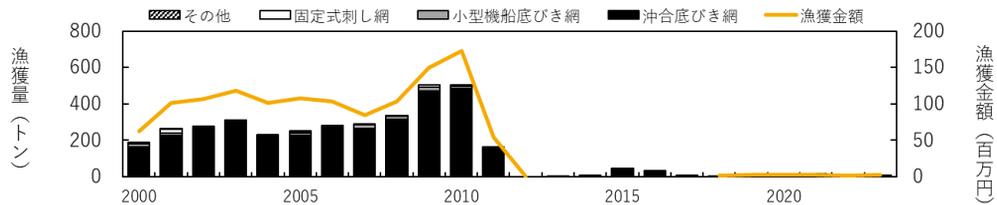
・クモヒトデ類、オキアミ類、ホタルイカモドキ類、ハダカイワシ類等を食べます。



\* 福島県水試研究報告第13号 (2006) により右図を作成

## 2 漁業に関する情報

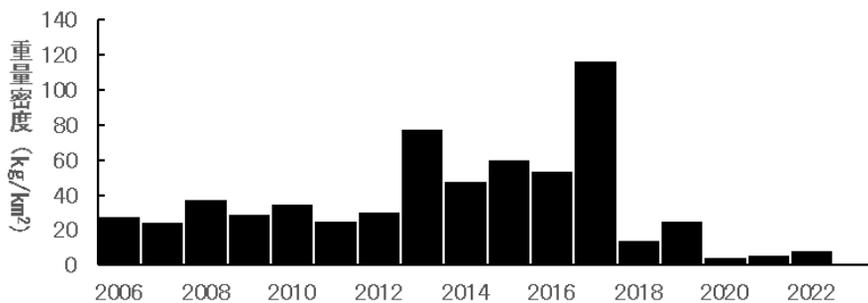
- ・主に沖合底びき網で周年漁獲されています。
- ・2023年（令和5年）の漁獲量は7.7トン、金額は2.5百万円でした。
- ・2011年3月の震災以降、操業自粛や国による出荷制限で水揚げはありませんでしたが、2013年（平成25年）10月から再開されています。



漁業種類別漁獲量と漁獲金額の推移 \* 2013～2017年まで相対取引のため金額データ無

## 3 資源の状態

- ・資源水準：低位、資源動向：減少
- ・調査船調査の結果では、震災後に資源が増加しましたが、2017年以降、資源水準は低位で推移しています。



調査船調査における重量密度

## 4 資源管理の取組み

- ・現在、実施されている取組みはありません。